

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）  
がん診療連携拠点病院等における情報提供の適切な方法・項目の確立に資する研究（22EA1006）

（分担研究報告書）

患者・家族ががん治療病院を適切に選択するために必要な情報提示に関する研究

研究分担者 八巻知香子 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部 室長  
研究協力者 宮本紗代 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部 看護師  
研究協力者 西迫宗大 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部 特任研究員

研究要旨

患者ががんの治療病院を選択するにあたって、どのような情報（内容）と情報源を活用したのかに関する患者、家族、市民へのウェブ調査結果を基に、がん治療病院の情報検索サイトのプロトタイプを作成することを目的とした。

調査結果からは、がん治療病院の選択時に参照した情報として挙げられたのは「がんの治療件数」「がんの治療成績」「がんの診療科の医師の業績」であり、現状で正確な提示が可能な「院内がん登録数」を基準に検索結果を提示する病院検索プロトタイプを作成した。今後、ユーザー評価を行ったうえで、実装していくことが望まれる。

A. 研究目的

患者が適切な情報に基づき病院を選択することは、受療満足度や医療の質を高めるといわれている（Cruppe & Geraedts, 2017）。我が国のがん対策においても、がん診療連携拠点病院等の整備指針において、自施設で対応できるがんについて、提供可能な診療内容等について広報することを求めている。しかし、がん患者や家族が治療病院を決定する際に、具体的にどのような情報を求めているのかは十分に明らかになっていない。

そこで、令和5年度にウェブ調査会社のパネル登録者856名にウェブアンケートを行い、治療病院の選択にあたって迷った人は2割程度、何らかの情報を参考にした人も半数であり、すべての人が情報を求めているとは限らなかったものの、治療数や治療成績、医師の業績を参考にした人も多かった。「治療成績」「医師の業績」といった情報は、一元的な指標での表示は困難だが、納得した治療病院の選択のためには患者、家族にわかりやすい形で情報を提供することが求められていることが明らかとなった。

本研究では、1) がん患者・家族・市民の、がん治療病院の選択時の情報探索パターンを明らかにし、実際に受療病院を決定する際に、情報がどの程度の情報を提示することが利用者にとって利便性が高いのかを検討し、2) がん治療病院の情報検索サイトのプロトタイプを作成する。

B. 研究方法

1) 患者・家族・市民調査

ウェブ調査モニターとして登録した20歳－69歳へのウェブ調査で、会員登録情報から、「居住地」および「がんや大きな病気への罹患経験」による割り付けてリクルートし、856名が回答した。調査方法については、2023年度報告書に詳述したとおりである。この調査のうち、「属性、心身の疾患・障害等によるサポートの要否」「自身および家族のがん／がん以外の大きな病気の罹患経験」「がん治療病院の選択にあたって迷った経験」「がん治療病院を選択する際に重視する情報」「がん治療病院を選択する際に利用した情報源」「治療病院を選択した理由」について再分析を行った。

## 2) 情報提示のプロトタイプの作成

1) で得た結果から、①最初の検索画面で提示する情報、②追加検索が可能な情報、③個々の医療機関情報として提示する情報を検討した。

試案の検討には、日常的にがん患者、家族からの相談を受け、病院情報を提示している相談員、現在の「がん情報サービス 病院をさがす」を運営している担当者、院内がん登録結果の活用を推進する研究者らが検討を重ねた。また、当研究班の研究者分担者、研究協力者からのヒアリングも行き、都市部および非都市部のがん診療連携拠点病院の実情も反映するように努めた。

### (倫理面への配慮)

1) のウェブ調査については、調査の目的、利益・不利益、および個人情報の管理等について説明文書によって説明したうえで、調査の協力に同意するかどうかを確認し、同意した者のみが調査項目に進むよう設計した。また、国立がん研究センター研究倫理審査委員会の許可(2023-025)を得て行った。

2) のプロトタイプの作成については、公開情報の検討について研究者らが議論を重ねた者であり、倫理的配慮が必要となる工程は含まない。

## C. 研究結果

### 1) 患者・家族・市民調査

回答者は男性がやや多く、20代～60代で、自身ががんを経験した人は、年齢が高めの分布であった。

(表1, 2)

治療病院の選択にあたって迷ったかどうかについては、表3に示した。自身のがん経験についての回答者で、「迷わなかった」46.1%、「あまり迷わなかった」16.6%、家族のがん経験についての回答者で「迷わなかった」35.5%、「あまり迷わなかった」21.2%と、6割の人は迷わなかったと回答した。一方で、自身のがん経験についての回答者で、「迷った」12.9%、「やや迷った」12.1%、家族のがん経験についての回答者で「迷った」9.9%、「やや迷っ

た」11.6%と、2割の人は迷ったと回答した。がん経験のない人に「もし、がんだといわれたときに思い浮かぶ病院名」を挙げてもらったところ、49.2%が「思い浮かばない」と回答し、1つの病院名を挙げた人が20.7%、2つの病院名を挙げた人が20.5%で、それ以上の病院名を挙げた人は1割に満たなかった。

「がん治療病院選択時に見た／見ようと思う情報」としては、「がんの治療件数」「がんの治療成績」「がんの診療科の医師の業績」を選択した人が多かった。一方で「参考にした情報はない」と回答した人が、自身ががんを経験した人の46.1%、家族ががんを経験した人の52.1%と約半数であった。すべての項目において、がん経験のない人が「見ようと思う」と回答する割合は、自身や家族の病院選択時に「見た」と回答した割合が高かった。また、いくつこれらの情報を「見た」かを尋ねたところ、1つ、2つの人が多い一方で、人数は少ないものの、多数の情報を見ていた人もいた(表6)。

どのような情報源を参照したのかについて表7に示した。「治療を受けた病院のウェブサイト」を挙げた人が最も多く、「治療を受けた病院の相談窓口」「国立がん研究センターがん情報サービス」が多い傾向であった(表7)。これらの用いた情報源の数は、過半数が1つだけであったが、1割の人は5つ以上を挙げた(表8)。

### 2) プロトタイプの作成

1) の結果を踏まえ、がん診療連携拠点病院等の情報提示機能のプロトタイプを作成した。図1～4に示したデータはいずれも架空のものである。

検索画面は、患者・家族が参考にした情報として多く選択した「がんの治療件数」「がんの治療成績」「がんの診療科の医師の業績」のうち、がん種ごとに正確な情報提供が可能な「がんの治療件数」を院内がん登録データを元に提示することを基準として設定した。

また、参考にした情報がない人が患者・家族の半数で、多数の情報を参考にした人は非常に限られていたことから、最初の検索画面は「がん種」「地域(都道府県)」を選び、指定した地域で該当がん種

の治療実績があるがん診療連携拠点病院・がん診療病院が表示されることを基本とし、がん情報サービスサポートセンターへの受診先の相談に対応する上で利用頻度の高い「リンパ浮腫外来」「遺伝性腫瘍外来」「アスベスト外来」「緩和ケア外来」を選択できるようトップ画面を設置した（図1）。

検索結果画面では、病院選びにあたって考えるべき要素についての情報への誘導、相談窓口の提案をポップアップで表示したうえで、該当する医療機関が提示されるように設定した（図2）。この表示画面の中で、「手術」「体腔鏡」「内視鏡治療」「放射線治療」「薬物療法」については、選択すればがん登録数の内訳が表示できるよう設計した。また、提示される病院数が多い場合に、AYA世代支援チームや遺伝子パネル検査、障害者への支援などについて該当する施設を絞り込むことができることとした（図2）。ただ、診療件数の少ない希少がんについては、診療件数のばらつきが大きいいため、がん診療連携拠点病院の現況報告書で報告されている治療の可否の情報を提示することとした（図3）。

個々の病院情報の提示画面では、がん診療連携拠点病院等の指定区分、住所、交通アクセス、電話番号、病院のホームページアドレス、がん相談支援センターの情報を提示し（図4）、詳細情報の表示画面では、wifi環境、外国語対応、アメニティに関する情報や、差額ベッド代も提示することとした（図5）

#### D. 考察

##### 1) どの程度の情報量が求められているか

自身や家族にがん経験がない人では、半数ががん治療病院の選択肢を「思いつかない」と回答していたことから、がん治療病院の選択時に情報提示は必要であると考えられる。しかし、病院選択に「迷った」と回答した人は2割、「迷わなかった」と回答した人は6割、また、情報を参照しなかった人が半数であるなど、多量の情報を必要としない人が多いことが伺えた。一方で、様々な情報をくまなく探す人もおり、そのニーズに応える必要もある。

この傾向を踏まえ、検索のトップ画面での入力情

報はがんの種類と都道府県の指定のみで検索できるよう設計し、一覧表示をしたうえで絞込が可能な設計とした。また、詳細な情報は無理に一覧表示させるのではなく、サイト内でも病院選択時のニーズが寄せられるwifi環境や差額ベッド代等については、「もっと詳しく」で表示する設計とし、「治療を受けた病院のウェブサイト」を挙げた人が最も多かったことから、病院固有の情報については、無理にサイト内に掲載するのではなく、病院のホームページへのリンクを掲示することで、直接病院のページを参照しやすくした。

この設計が患者、家族、市民のニーズに沿ったものであるかどうかについては、今後ユーザー評価を行っていくことが必要である。

#### E. 結論

がん患者、家族、市民へのウェブ調査により、がん治療病院の選択時に参照した情報として挙げられたのは「がんの治療件数」「がんの治療成績」「がんの診療科の医師の業績」であり、現状で正確な提示が可能な「院内がん登録数」を基準に検索結果を提示する病院検索プロトタイプを作成した。今後、ユーザー評価を行ったうえで、実装していくことが望まれる。

#### F. 健康危険情報

該当なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

なし

##### 2. 学会発表

八巻知香子、齋藤弓子、若尾文彦. 患者・家族が求める病院情報—がん治療病院を選ぶ際にどのような情報を求めているか—. 第62回日本癌治療学会学術集会. 2024.10.24-26. 福岡.

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

##### 1. 特許取得

なし  
2. 実用新案登録  
なし  
資料

3. その他  
なし

表1. 回答者の性別

	男性	女性	答えない
自分がかん経験(n=217)	55.8	42.4	1.8
家族がかん経験(n=363)	55.1	43.5	1.4
かん経験なし(n=386)	56.0	40.2	3.9

表2. 回答者の年齢

	20代	30代	40代	50代	60代
自分がかん経験(n=217)	9.2	11.5	23.5	27.2	28.6
家族がかん経験(n=363)	10.2	17.6	29.5	28.4	14.3
かん経験なし(n=386)	11.9	18.1	26.9	25.9	17.1

表3. がんの治療病院の選択での迷い

	迷った	やや迷った	どちらでもない	あまり迷わなか・迷わなかった
自分がかん経験(n=217)	12.9	12.0	12.4	46.1
家族がかん経験(n=363)	9.9	11.6	21.8	35.5

表4. もしがんになった場合に思い浮かぶ病院数

	思い浮かばない	1か所	2か所	3か所	4か所位以上
かん経験なし全体(n=386)	49.2	20.7	20.5	8.5	1.1

表5. がん治療病院選択時に見た／見ようと思う情報

	自分がかん経験 (n=217)	家族がかん経験 (n=363)	がん経験なし (n=386)
がんの治療件数（手術・放射線療法・薬物療法など）	24.9	20.4	39.6
がんの治療成績	24.9	19.6	43.8
がんの診療科の医師の業績	23.5	18.5	32.9
がんの専門医（がんに関する専門的な資格を持つ医師）の数	16.6	13.8	30.6
がんに関する専門的な資格をもつ看護師や薬剤師等の医師以外の医療者の数	9.7	8.0	16.1
治療のための設備の整備状況（手術室の数、放射線治療機器や設備、外来化学療法室の有無など）	17.5	16.5	30.8
相談窓口（相談支援センター、患者サポートセンターなど）の有無	8.8	6.9	16.3
医療機能評価機構の認定病院であること	6.0	5.8	12.7
がん診療連携拠点病院であること	12.0	6.9	15.3
受付時間（受診可能な時間帯や日時）	4.6	6.1	11.1
治療開始までの時間（がんの治療が始まるまでの時間が短いことなど）	10.1	7.7	15.8
面会時間（面会時間の長さや自由に面会できるかなど）	6.0	4.7	9.6
地域の訪問看護ステーションや訪問介護事業所との連携体制	4.6	3.9	6.0
治療のための保険診療以外にかかる費用（個室や差額ベッドの料金など）	7.4	6.1	24.4
その他	1.4	1.1	0.8
特に参考にする情報はなし	46.1	52.1	21.5

表6. がん治療病院選択時に見た／見ようと思う情報の数

	自分がかん経験 (n=217)	家族がかん経験 (n=363)	がん経験なし (n=386)
なし	46.1	52.1	21.5
1つ	17.1	16.0	19.9
2つ	12.4	11.3	11.1
3つ	7.8	8.0	13.0
4つ	4.6	3.3	7.3
5つ	2.3	3.0	8.8
6つ	2.3	1.7	6.7
7つ	2.3	1.1	2.6
8つ	1.4	0.6	3.4
9つ	0.9	1.4	0.8
10個	0.9	0.3	1.3
11個		0.6	0.5
12個	0.9		1.3
13個			0.5
14個	0.9	0.8	1.3

# がん情報サービス「病院を探す」

3文字サイズ: [ ] [ ] [大] Other Language: [v]

がんの種類や都道府県、診療件数から全国のがん診療連携拠点病院を検索します

▼ 検索条件を保存する | 検索履歴のクリア | 検索条件の保存方法 |

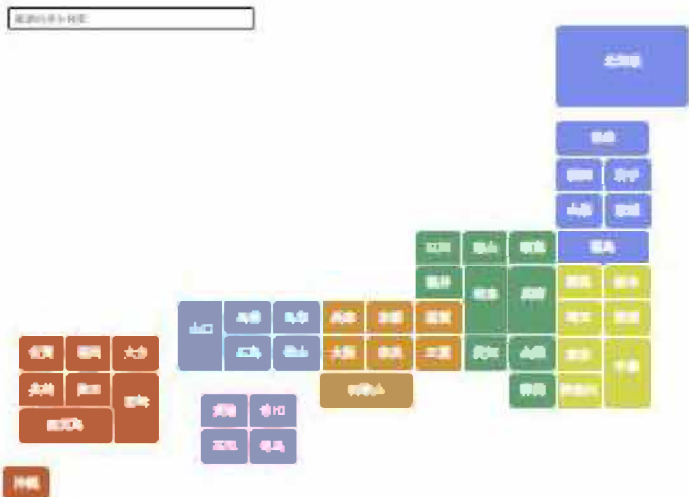
がんの種類

身体から探す  五十音順で探す



- 消化器・胃
- 肝・膵・胆・膵
- 肺
- 呼吸器
- 乳腺・乳房・乳癌
- 子宮体・卵巣
- 腎・尿管・膀胱
- 泌尿器系・生殖器系
- 皮膚科系
- 皮膚・リンパ
- 骨・関節
- 複数の病種によりかかるもの

都道府県



## 検索対象に含まれる病院の範囲

※ がん診療連携拠点病院のみ、口番号が0の数値検索が不可です。

## 診療年

~  ※ (診療年の検索が正しい場合は、最新情報に診療年に応じて再検索してください)

## 専門外来・緩和ケア病棟がある病院を検索する

- シンパソロジー
- 緩和ケア病棟
- アスベスト対策
- 緩和ケア病棟

図1：病院検索プロトタイプ「トップ画面」

# がん情報サービス「病院を探す」

文字サイズ：小 中 大 Other Languages

がんの種類や都道府県、診療件数から全国のがん診療連携拠点病院を検索します

▶ 病院選びを考えるときに | 病院選びQ&A | 診療件数の集計方法

## 検索結果

病院選びに悩んだら

検索結果

次の条件で検索しました。

がんの種類	胃がん
都道府県	茨城
検索対象に含める病院の範囲	がん診療連携拠点病院のみ
診断年	2023 ~ 2023
その他の設定	-
要件の絞り込み	妊孕性温存治療提供あり、遺伝子パネル検査 実施施設



- AYA世代支援チームの設置あり
- 妊孕性温存治療提供あり
- 女性医師による外未診療あり
- 心疾患・腎疾患・糖尿病の対応料あり
- 遺伝子パネル検査 実施施設
- 日本語を母国語としない人への支援あり
- 障害者への支援あり

選択したがんの治療病種を見る

手術すべて 体腔鏡（ロボット手術含む） 内視鏡治療

保存した病院一覧 施設要件で絞り込む

連番	保存	施設名	症例数	初診担当診療科	所在地	がん相談支援センター
1	<input checked="" type="checkbox"/>	北海道第一病院	893	呼吸器内科	北海道〇〇〇5丁目1-1	12-123-123
2	<input checked="" type="checkbox"/>	北海道第二小児病院	193	小児科	北海道〇〇〇3丁目19-18	01-222-222
3	<input checked="" type="checkbox"/>	東京第二病院	1234	口腔外科	東京都〇〇〇1丁目4-17	02-333-333

図2：病院検索プロトタイプ「検索結果画面」

検索結果

病院選びは診療実績がすべてではありません。  
通院が可能なご家族の視点で病院を考えていきましょう。  
▶ [病院選びを考えたときに](#)

病院選びに悩んだときは [がん相談支援センター](#) や [がん情報サポートセンター](#) に相談してみましょう。

希少がんの方は、[希少がんホットライン](#) もご利用いただけます。

OK

検索条件を適用にする 検索条件を閉く



[選択したがんの診療実績を見る](#)
[手術すべて](#)
[体外装 \(ロボット手術含む\)](#)
[内視鏡治療](#)
[放射線治療](#)
[薬物療法](#)

保存した病院一覧

[選択条件で絞る](#)

順番	保存	施設名	症例数	診断	手術	内視鏡治療	放射線治療	薬物療法	初診担当診療科	所在地	がん相談支援センター
1	<input checked="" type="checkbox"/>	北海道第一病院	892	◎	◎	△	○	×	呼吸器内科	北海道○○○5丁目1-1	12-123-123
2	<input checked="" type="checkbox"/>	北海道第二小児病院	193	×	○	○	-	-	小児科	北海道○○○3丁目19-1B	01-222-222
3	<input checked="" type="checkbox"/>	東京第一病院	1234	◎	◎	○	△	◎	口腔外科	東京都XXX1丁目4-17	02-333-333
4	<input checked="" type="checkbox"/>	東京第三病院	879	◎	◎	◎	◎	◎	内科	東京都△○○○1丁目	02-999-999

図3：病院検索プロトタイプ「検索結果画面」(希少がん)

病院情報 - 職場 - Microsoft Edge  
 https://jhc-cs.ganjo.jp/ganjohospitalsearch/HospitalDetails.aspx?hospitalId=1

北海道第一病院

国立がん研究センター  病院を保存する

基本情報

住所	北海道〇〇〇5丁目1-1
交通アクセス	〇〇駅から徒歩10分 
電話番号	【代表】12-123-123 【初診予約】https://XXX/syosinyoyaku/index.html
HP	https://hokkaidou/daiiti/XXX.html
がん相談支援センター	がん相談支援センターはどなたでも無料・匿名で利用できるがんに関する相談窓口です。 受診前に気になること、わからないことがあればお気軽にご相談ください。 12-123-123

図4：病院情報の提示

北海道第一病院

基本情報 がん相談支援センター 施設体制 現況報告書

住所	北海道〇〇〇5丁目1-1	
交通アクセス	〇〇駅から徒歩10分	
電話番号	【代表】12-123-123 【初診予約】https://XXX/syosinyoyaku/index.html 【セカンドオピニオン】03-9999-999	
HP	https://hokkaidou/daiiti/XXX.html	
がん相談支援センター	がん相談支援センターはどなたでも無料・匿名で利用できるがんに関する相談窓口です。 受診前に気になること、わからないことがあればお気軽にご相談ください。 12-123-123	
院内サービス	駐車場	あり (300円/時間)
	Wi-Fi	無線Wi-Fiあり
	売店やカフェ	あり
	対応できる言語	予約予約による医療通訳派遣が利用可能です。費用負担があります。 英語、北京語、韓国語
費用	障害者に対するサービス	手話通訳
	施設ベッド代	特別個室 40,700円 2人部屋 6,600円 4人部屋 6,600円
	決済サービス	クレジットカード決済 可 デビットカード決済 可 その他の電子決済 可

図5：病院情報の提示（もっと詳しく）